

特別支援教育における iPad 活用法

平成30年1月26日（金）



今回は中学部の教員による実践例の説明がありました。ATACカンファレンスに参加された教員からの報告も聞くことができ、大阪教育大学が支援学校用の教材として独自に開発した「よめるんです」や自閉症や言語障がいのある児童をサポートする機器（VOCA）のアプリの1つであるDROPTALKを紹介してもらい、今後のICT教育の活用が広がる研修となりました。さらに新しいiPad4台も加わり、次回また新たな教材としての講習会が出来ればと思います。

*ATACカンファレンスは「テクノロジー」と「コミュニケーション」をキーワードに、社会の中で困難さを抱える人たちを支援する技術と考え方を多くの人と共有するために1996年から毎年開催されています。

